

箱根町記者発表資料

箱根町と株式会社ゴールドウインが 「地域活性化に関する包括連携協定」を締結

箱根町(神奈川県足柄下郡箱根町/町長:勝俣 浩行)と株式会社ゴールドウイン(東京都渋谷区/社長:渡辺 貴生 以下「ゴールドウイン」)は、令和4年3月9日(水)「地域活性化に関する包括連携協定」を締結しました。本協定は、ゴールドウインのもつアウトドアを通じた体験や学びに関する知見と、箱根町のもつ自然環境の双方の資源を有効活用し、連携して事業に取り組むことで地域活性化を推進し、自然環境の保全と次世代を担う子どもたちの明るい未来の実現を目指すためのものです。



左：渡辺貴生社長、右：勝俣浩行町長

箱根町は、国立公園内でありながら、様々な観光施設が整備されている「自然」と「文化」が融合する地域として、「環境先進観光地・箱根」の実現を目指しています。

ゴールドウインは「スポーツを通じて豊かで健やかな暮らしを実現する」という企業理念のもと、アウトドアメーカーとしてこれまで蓄積してきた技術と経験を活かし、地球環境の保全に向けた取り組みとともに、未来を担う子どもたちに向けた支援を様々な活動を通じて実施しています。

本協定の締結により、箱根が擁する自然の魅力や可能性をより広域に発信し、子どもたちを中心とした地域住民の地元への愛着形成の推進を図るほか、登山道の整備などの環境保全活動や地域産業との協働を通じたブランディングなどを、箱根 DMO(一般財団法人 箱根町観光協会)と連携して実施することで、箱根町の持続可能な環境先進観光地の実現を目指します。

■連携事項

- (1) 富士箱根伊豆国立公園の魅力や価値の向上に関すること
- (2) 自然との触れ合いを通じた子どもたちへの体験的な学びの機会創出に関すること
- (3) 自然環境の保全活動など、次世代に繋がる取り組みに関すること
- (4) 地域企業・団体、地域産業との連携・協働による双方のブランディングに関すること
- (5) アウトドア・アクティビティの促進や支援に関すること
- (6) 地域の防災支援に関すること
- (7) 上記のほか、双方の合意に基づく地域活性化に関すること

渡辺貴生社長コメント

『この度は、箱根町の皆様のご理解とご協力をいただき、具体的な取り組みが行える機会をいただけたことを本当に嬉しく思っています。

ゴールドウインのビジョンのひとつに「子供たちの可能性を引き出し、美しい未来を形づくるための閃きと機会を提供する」というものがあります。子どもたちは私たちの未来だと思います。その子どもたちがこのような箱根町の自然と文化を体験し、その中で自分らしさや友人との関係、社会そのものを理解していくというプロセスを応援できたらと思います。

今後は皆様と共に、箱根町を訪れる多くの方々が自然の体験により人間らしさを育んでいけるような環境を一緒につくり上げられたら幸せだと思います。』

勝俣浩行町長コメント

『この度は、ゴールドウイン様と箱根町が相互に密接な連携と協力のもと、協定を結ぶことになり大変心強く、また、非常に嬉しく思っています。

首都圏から一番近く、また、日本で一番利用者の多い富士箱根伊豆国立公園に位置する箱根は、温泉地、また、風光明媚で自然豊かな地としてのブランドを有していますが、その魅力を国内外に十分伝えきれていないと感じています。これを解決するには、未来の箱根町を担うこどもをはじめ、町民も含めて幅広い年齢層の方々に箱根ならではの体験をしてもらうことだと思います。

本協定締結を機に、今後は世界をフィールドに幅広い活動を展開しているゴールドウイン様が、箱根のフィールドを使って知見と持てる力を思う存分発揮していただきたいと思います。「ゴールドウインと箱根との化学反応」によって付加価値が一層高まり、ひいては箱根の魅力・ブランド力の最大化につながることを大いに期待しています。』

【株式会社ゴールドウイン概要】

1951年、富山県小矢部市にて設立。「スポーツを通じて、豊かで健やかな暮らしを実現する」を企業理念とし、オリジナルブランド「Goldwin」をはじめ「THE NORTH FACE」、「HELLY HANSEN」、「Speedo」、「CANTERBURY」などの高機能スポーツウエアを日本国内を中心に展開。2008年から「GREEN IS GOOD（グリーンイズグッド）」のコンセプトのもと、環境に配慮した製品の開発、楽しみながら環境への負荷を減らせるようなアイデアなど、スポーツ用品メーカーとして環境のためにできることを実践しています。2021年には長期ビジョン「PLAY EARTH 2030」を発表し、気候変動問題の解決と持続可能なビジネスの再構築を図る、という2つのサステナビリティと向き合っています。環境におけるサステナビリティでは、環境負荷低減素材への積極的移行として、2030年に環境負荷低減素材を使用した製品比率を90%以上に引き上げ、グリーンデザインを推進します。また、全ての事業所でのカーボンニュートラルを実現し、再生エネルギーへの転換を進めます。そして、廃棄物をゼロにして循環型社会の実現を目指します。

GOLDWIN website： <https://www.goldwin.co.jp>

このニュースリリースに関するお問い合わせは以下の担当までお願いします。

箱根町 企画観光部 企画課企画調整係 担当 杉山 Tel: 0460-85-9560

箱根DMO（一般財団法人 箱根町観光協会）担当 佐藤・渡辺 Tel: 0460-85-5443